## シンフォニー商品紹介!!

作業室



革細工 小銭入れ



刺し子ふきん

喫茶



売できるであろう商品もご紹介 ザ yーでお馴染みのシンフォニーで 0 で あの売 の商品や今回知の商品や今回知 I初販売のY 品品 を紹介 商品、 ま 今後皆さんに

新闻

NO.14

2015.11.12 発行

ミルクプリン

をまに販売中です。 たまに販売中です。 たまに販売中です。 校に行 バザ 5 8 0 0 7 円 時

~お知らせ~

12月25日(金)11:30~13:30

クリスマス昼食会 参加費1,000円

※一般の町民の方対象で、シンフォニーをより一層 知ってもらう為、ゲームや歌を通し利用者と交流し て頂こうと思います。

参加される方は、シンフォニーでチケットを販売し ていますのでご購入下さい。

皆様のご参加お待ちしております。

その他、毎週火曜日に手打ち蕎麦をやっています。

■また、軽食喫茶もやっているのでぜひお越し下さい!

## 編集室から

1 5

0

円

北海道特有の冬の使者「雪虫」

8

0

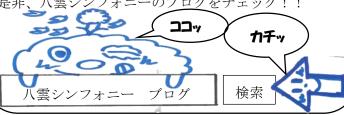
円

これはアブラ虫の一種と知って驚きが隠せない。 ヒラヒラと本当に雪が舞っているかのような錯覚 に陥るが、服に付くとなかなか取れないのが難点。 一度服や木に付いてしまうとその生涯を閉じてし まう何とも悲しい定めだと思う。

(山岸)

八雲シンフォニーでは、平日に毎日利用メンバーで 作業の事や、その日起こった事をブログに書いて更新し ています。

是非、八雲シンフォニーのブ<u>ログ</u>をチェック!!





## 利用メンバーが新聞に掲載されました!

独自の世界観の持ち主な彼は、ミルクプリンの ラベルやハガキを作成している。

記事にも書いているとおり、作風もガラッと変 わり彼らしいパワフルな作風になっていった。

作品を作成する時の集中力も流石だなぁと毎回 思わせられる。

書き終わると必ずと言っていいほど職員や利用 者の感想を求める。

毎回私も感想を言うのだが「何かガチャガチャ してるね(笑)」と言う。

本人は「もっと何か言って」と言うが、私なり の褒め言葉なつもりなのだが本人はよくわかっ ていないらしい。

でも、毎回楽しそうに書いている。

しかし、彼の作品の進化は続いていくだろう。 私もそうだが、シンフォニーの誰もが毎回楽し みにしているだろう。

皆さんによりもっと知っていただけるように頑 張って欲しい。 (山岸)

10月31日に利用者である庭田祐亮さんが逝 去されました。

彼の為に、利用者が詩を書いてくれました

お母様の話では、 「この子は、山が大好だったんです。」 あなたの好きなものをしりました。

今度は、

健康な人になれ

もし生まれ変わったら

口じゃ言えない私からのエール

あなたに、お線香をあげられた。

まだ・・・私より若いあなた・ あまりにも、突然の事で 突然・・・現実に引き戻された だけど・・・沢山の思い出をくれた さよならも・・・言えなかった 別れの日・・・顔を見たら もう初七日になって 信じられずにいたんだ

そして未練を残さず旅立つんだ 今年は十二月、エグザイルの チケット取れた一つて 行きたい所、沢山行っといで 何処にでもいけるんだよ 喜んでいたのにね・・ の世にいる間に・・

だけど・・・もうお金掛けなくても

サッカーボールでよく 遊んでいたこともあった

玉

**ග** 同

僚

今回 毎回書いてくれるそうです。 利用者で画伯 から突如始まったこのコ 作品はこちら! の吉田君が イラ Ź

 $\mp 049 - 3102$ 

北海道二海郡八雲町東町 273 番地

TEL (0137) 62-4300 FAX (0137) 66-5506

E-mail symphony@yakumo-genkimura.com http://www.yakumo-genkimura.com

※この新聞は利用者が作成しています。

今日のキモチ